

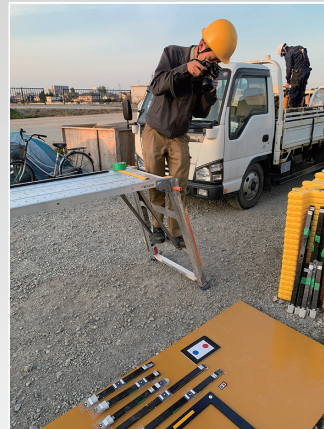
## 1

### 画像解析技術とTS測量技術を連携させた PCケーブル配置計測の高度化・効率化

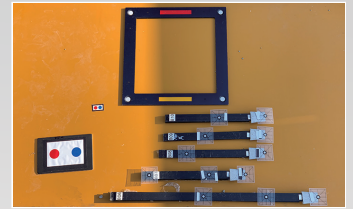
専用のソフトウェアで、PC鋼材高さを抽出し設計値を検査帳票へ自動連動します。

次に工場または現場搬入時、デジタルカメラで撮影、取得したPCケーブル孔位置画像データをパソコンに取り込みごとにパソコン画面上で寸法を検査します。さらに、設計図書PCケーブル位置特定をAI技術を用い現地で確認します。

次に計測する測点まで、自動誘導するTS測量機器を用いPCケーブル高さを管理し、検査帳票へ自動連動させます。また、実計測結果からPCケーブルの3Dモデルを作成します。



デジタルカメラ撮影



AIプレート・PC鋼材保持金具



FB撮影・画像解析



## 2

### MR技術を用いたPCケーブル配置検査の高度化 および遠隔臨場による監督・検査の効率化

BIM/CIM (PCケーブル3D) モデルをMRデバイスに取り込み、遠隔パソコン画面上でCIMモデルと重畳しながら品質を検査します。さらに、現場と工事事務所との遠隔検査を実施します。



MRデバイスからの映像情報

## 3

### 品質管理帳票自動作成および CIMモデル属性情報への 自動連動による検査の効率化

BIM/CIM(3D)モデルに現場で取得した品質管理記録を管理帳票へ自動連動させ、品質属性情報として付与し、3DPDFにて納品します。